

**関西経理専門学校 2021年度 講義要項**

科目名	学年	担当講師名	開講期間
会計学 I・II	1年	郡 司 健	前期 I 後期 II
<b>講義の目的および概要</b>			
簿記検定は上級になるほど会計の知識が必要になります。そこで、会計学の基礎についてまず理解するとともに、それを踏まえてグローバル化した大企業(企業集団)における現代会計の制度について理解し、その会計処理の基準と処理技術について、練習問題を織り交ぜながら学習し、簿記検定の上級や税理士・公認会計士等の資格試験の合格を目指します。			
<b>講義のテーマ</b>			
前期：I 簿記会計の基本構造、II、損益計算書の構造と処理、III 貸借対照表の構造と処理、IV 現代会計制度と会計基準 後期：I 連結財務諸表の構造と処理、II 現代会計の応用領域、III 現代会計と混合測定、IV 現代会計の適用			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	簿記会計の基本構造と現代会計制度		講義	
5	損益計算書の本質と構造 収益・費用の会計		講義	
6	貸借対照表の本質と構造 資産の会計	簿記検定日商3, 2級	講義	
7	負債・純資産の会計・株主資本等変動計算書 企業会計原則と会計基準、前期試験		講義	
8	夏期休暇			
9	現代会計の基本構造、財務諸表と連結財務諸表 セグメント会計、キャッシュ・フロー計算書		講義	
10	税効果会計・外貨換算会計 金融商品会計		講義	
11	リース会計・減損会計・退職給付会計 資産除去債務会計、	日商1級、全経2・1級	講義	
12	新会計基準、経営分析		講義	
1	総合問題演習 後期試験		講義	
2		日商1級、全経1・上級		
3				

評定方法			
出席	20 %	定期試験	60 %
レポート	20 %	その他	0 %
指定教科書		参考図書	
・現代会計の基礎と応用 中央経済社			
学習上の留意点		必要教材(使用予定機材)	
簿記会計はラーニング&トレーニング。学び、かつ問題演習を繰り返すことが大事です。			
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)		備考欄	
gunji@ogu.ac.jp			